

浅間の旋風

元気! やる気!! よしあき!!!



発行責任者：山岸喜昭 〒384-0022 長野県小諸市南町3丁目9番地19 TEL0267-24-2310 FAX0267-24-2320 <http://www.asamakaze.com> E-mail yamagishi@ctknet.ne.jp

要望活動

小諸市



佐久森林組合の要望書を小泉市長に提出



令和5年度国の施策並びに予算に対する要望書を萩生田政務調査会長へ自由民主党県議団より提出

国



地元国会議員 若林衆議院議員へ要望書提出

長野・群馬両県

長野県



自由民主党県議団より令和5年度当初予算編成並びに施策に対する要望書を県知事に提出



婦孺小諸間県道昇格促進期成同盟会 長野県建設部・群馬県建設部へ要望書提出



豊富な経験に、速行動の初心を忘れず

皆様におかれましては、健やかに新春をお過ごしのこととお慶び申し上げます。また、平素より格別の御理解と温かいご支援を賜り心より厚く御礼申し上げます。

今年も、更なる努力を重ね、速行動の初心を忘れずに、県政に山積する諸課

題に、全力で取り組んでいく覚悟のもと、常に県民市民の目線に立ち、皆さんの声に耳を傾け、長野県の発展の為になお一層頑張つてまいります。

さて、いよいよ四月には改選期を迎えます。長年にわたる御支援に感謝を申し上げますと共に、さらなる御理解と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新しい時代に向けて、生活様式の転換を図り、県民の命と暮らしを守るため地域経済の活性に全力で臨み、今年こそは平穏な日々を取り戻します。本年も皆様の御健勝と御多幸を心よりお祈り申し上げます、挨拶いたします。



CKTVで県政報告



東京小諸会創立60周年記念総会

防災・減災、道路整備

11月補正(加速化対策)箇所

(小諸市分)

- 国道141号、平原大橋 橋梁上部工(4車線化)
- 新町区、中沢川護岸工事
- 六供区、中沢川用地測量、用地補償



他整備箇所

- 森山区、耳取三岡停線 歩道設置
- 四ツ谷区、借宿小諸線 歩道設置
- 乙女区、小諸中込線 道路構築
- 大久保区、諏訪白樺湖小諸線 歩道設置
- 小原区、佐久小諸線 歩道設置

米・食味分析 鑑定コンクール 国際大会in小諸 12月2日・3日

国内外のお米を集め、審査・評価し、日々精進する生産者を支援する国際大会が小諸市にて開催されました。食糧安定供給など多面的機能を発揮する農業地域は、振興・活性化へ再構築が急務。地域特有の食文化や、農産物の付加価値を高め、持続的な農業を目指す中で、本イベントが大きく役立つものと期待しています。

信州、小諸ブランドの普及・向上に寄与!

世界各国から5,280袋のお米が出品され、40部門の中で長野県産米が11の金賞を獲得。小諸市内の生産者が国際総合部門で金賞を受賞し、小諸のお米が世界に通用することが証明されました。





発行責任者：山岸喜昭 〒384-0022 長野県小諸市南町3丁目9番地19 TEL0267-24-2310 FAX0267-24-2320 http://www.asamakaze.com E-mail yamagishi@ctknet.ne.jp

長野県価格高騰緊急対策【第三弾】 40億841万4千円

【事業継続への支援】

- 牧草等の粗飼料購入費の一部を助成
- 農業水利施設を管理する土地改良区等に電気料金の価格高騰分の一部を助成
- 光熱費等の価格高騰の影響を受ける指定管理者の業務継続を支援
- 酒造事業者等が行う県産酒の魅力発信の取り組みやECサイトを活用した販売を支援
- 工業製品や食品の輸出拡大など、新たな販路開拓に取り組む県内事業者を支援

価格高騰緊急対策 5億836万8千円

- きのこ生産者の事業継続を支援するため、培地や原木等の生産資材の価格高騰分を助成
- 農業用機械の導入や、施設整備を行う農業者等を支援
- 高性能林業機械の導入や製材施設を整備する林業事業者を支援

活力ある社会の推進 21億5009万7千円

- 妊娠時から出産・子育てまで身近で相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型の相談支援と経済的支援(10万円相当)を一体的に行う市町村に対し助成
- 女性のデジタル分野での就業促進に向け、

【エネルギーコストの削減】

- 省エネ性能の高い家電製品への切り換え支援にテレビ・LED照明器具を追加し、申請期間を延長し、必要な予算を増額

新型コロナウイルス感染症への対応 8億9894万8千円

- 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に備え、年末年始に外来診察を行う医療機関や施設内療養等の感染症対応を行う高齢者向け入所施設を支援
- ワクチン接種の促進に向け、個別接種に協力する診療所・病院に対し協力を支給

企業でのインターンシップによるスキルアップを支援

- 児童生徒数の増加に対応するため、特別

県民生活の安全・安心の確保 7億4828万4千円

- 豪雨災害等で被災した林道の復旧工事を行う市町村を支援
- 春夏の観光シーズに向け、安全で快適な道路環境を確保するための工事を前倒しして実施

人材の育成・確保 1億2520万3千円

- 若者・女性等の移住・就業を促進
- 県内企業の人手不足解消や多様な働き方の実現に向け、副業・兼業人材活用セミナーを開催

【山岸】先般、委員会で広島を視察。専門学科は、人材の宝庫と位置づけ、県の将来を左右するといふぐらいの取り組みを行っている。高校再編取り組みの中で、専門学科(土木、建築、商業、農業、電気、機械など)で、どのように人材を育ていくのか？

【高校再編推進室長答弁(抜粋)】

現在、普通科と専門学科、職業科の比率はおおよそ7対3の割合。再編の中で基本的に専門学科は大切にしていきたい。産業界、建設業に限らず、様々な業界からは、地域に根付いた農業、工業、商業など専門の学びをしっかり維持・充実して欲しい、もっと言えば残して欲しい、そういった声もいただいています。

公教育の使命として、県立高校においては、専門学科を再編の中でもきちんと維持していくことが責務であると考えています。人口減少の中で、産業構造の変化にも耐えられる総合技術高校の構想もあり、積極的に子供たちに選択してもらええる専門教育、専門学校を作っていきたい。

【高校再編推進室長答弁(抜粋)】

令和2年12月より、これまで13回の懇話会を25名の構成員で行ってきました。校地につきましては、現在の小諸商業高校を活用。建築につきましては、令和5年6月を目途に基本計画を策定の予定。校名は令和5年2月の議会に提案されます。